



2022年度 JCCA 定例会

日時：2022年10月29日

場所：ひとまち交流館・京都

議事次第

研修会報告

弁護士 高橋洋平氏

「依存症に対するの偏見、差別、そして私たちの基本的人権」

シンポジウム

「社会、地域、個人から受ける偏見、差別に対するの人権」

パネリスト

三重ダルク：市川、木津川ダルク：加藤、京都ダルク：太田、出原

高知ダルク：宮本

分科会報告

① 社会の中での偏見 ② 地域の中での偏見 ③ 個人からの偏見
を3つの班に分かれて話し合いをしていただき、各発表者からの報告がありました。

・話の中心のほとんどは、施設の反対運動についての話し合いが多かった。
刑務所や精神病院に入所している人などにも、施設の評判がよくない部分もある。

1) 開会の祈り

2) 委員長からの報告。

3) 出席者点呼

参加施設の確認

登録施設数 67施設 (2022年10月現在) 点呼

参加施設 49施設 不参加施設 16施設 (委任表明あり) 連絡なし 2施設



新規加入施設 7 施設 参加者数 8 名

4) 秘書からの報告

5) 会計報告 (別紙資料)

会計担当者が変更となりました。

現職として一時的に会計監査担当東京ダルク：森田に変更となりました。

前年度会費までを銀行振込として行わせていただきました。

2021 年度会計報告から報告をさせていただきました。

6) 役員報告 (別紙資料)

コロナ禍の影響もあり、現地区役員の任期は 2022 年から 2024 年となります。

7) 審議事項承認事項

1、 JCCA 京都 (分科会、研修会内容の報告)

定例会開催の前に分科会報告を行いました。

2、ホームページの報告

・定例会の開催がないため会費納入の口座部分を記載するように、役員会で話し合われました。当日の処理ではなく事前の振込をお願いします。会費の金額などは会計に問い合わせてください。

・次年度 JCCA 開催の申込フォームはホームページにてお知らせさせていただきます。

3、新規加入施設

2019 年 佐賀ダルク (JCCA 神戸)

2021 年 とかちダルク (役員会にて)

申請後の 1 年間の期間をおくことのルールの新規加入施設撤廃を定例会にて協議し、全会一致で承認されました。

2022 年の新規申込施設数 7 施設

関西エリア：阪神ダルク、奈良ダルク、堺ダルク (欠席)

九州エリア：からつダルク、鹿児島 おいどんダルク、ダルク大きな和、



ダルク女性 LGBTQ ハウス 沖縄

今回は6施設の新規加盟を受け、定例会にて承認されました。

堺ダルクについては、定例会欠席のため承認は持ち越しとなります。

4、JCCA 次回開催について

役員会での話し合いの中では2023年の開催地は沖縄と話が出ました。
満場一致において沖縄が決まりました。

2024年は東北エリア、広島候補が上がっています。

5、スタッフライセンス

今回初めての更新申し込みを行なったが、更新の有無を確認するのは事務処理が困難のため、今後は自動更新として、個人が不在の場合、加盟施設ではない場合は失効となります。

今回更新の方は2025年に更新となり、現在のライセンス保持者全てが2025年からの更新と変わります。(ライセンス登録期間)

また2021年に発行したライセンスは印字は2024年となっていますが、2025年に自動更新を行うようになります。

6、その他

8) 閉会の祈り